

2024年11月28日

*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

*本資料に記載の装備、諸元データは、いずれもドイツで販売予定のもので、日本仕様とは異なります。

第2世代 Audi Q5 Sportback：ダイナミックで多用性に溢れるモデル

- スポーティ：新型 Audi Q5 Sportback、先代モデルよりもダイナミックなシルエット
- クリアフォーカス：ヒューマンセントリックなソリューションとプレミアムで快適なインテリア
- 進化：ダイナミックなデザイン要素を標準装備とした先進的なエクステリア

(ドイツ本国発表資料) 2024年11月26日、インゴルシュタット：アウディは、スポーティなクーペ Q5 Sportback を一新し、モデルラインナップを拡充します。このモデルは、洗練されたダイナミックなシルエットを持ち、デザインにこだわるお客様に SUV の利便性も提供します。

Audi Q5 Sportback は、SUV の特長である多用性と広々としたインテリアを、さらにダイナミックなシルエットと融合させています。その個性的なデザインは、傾斜したリヤとエレガントなラインによってスポーティさを際立たせています。第2世代の Q5 Sportback のラゲッジ容量は最大 515 リッターで、SQ5 Sportback では最大 470 リッターです。リヤシートを倒すと、Q5 Sportback は最大 1,415 リッター、SQ5 Sportback は最大 1,388 リッターまで収納スペースが広がります。また、Q5 Sportback は最大 2,400kg の牽引能力を備えています。

ダイナミックに傾斜したルーフラインが生み出すスポーティなデザイン

新型 Audi Q5 Sportback のデザインは、先代モデルよりさらにシャープで洗練されています。幅広のシングルフレームは高い位置にあり、縦方向の機能的なエアカーテンに挟まれており、鋭く彫刻的なヘッドライトは、洗練された印象を与えます。シングルフレームの下部には大きなエアインテークがあり、そこにセンサーが収められています。ダイナミックなラインがロッカーパネル上部からホイールアーチを越えてリヤバンパーまで続き、停車していてもその躍動を感じさせます。フロントとリヤライトをつなぐ水平のショルダラインは、リヤライトの上でわずかに持ち上がり、フラットなリアウィンドウとともにルーファーチを視覚的に支えています。Q5 Sportback のリヤは限界まで伸ばされ、B ピラーから傾斜したルーフラインが生まれています。

このデザインは、SUV のクラシックなプロポーションを強調し、スタイリッシュな Sportback のスタイルにより、さらにダイナミックなシルエットを生み出しています。

リヤの部分は、ミニマルなラインでシャープに仕上げられており、リヤウィンドウから彫刻的なライトストリップの下端まで続く滑らかな表面が、全幅にわたるシャープなカットで縁取られています。その下に広く整った面が広がります。スポーティで特徴的なトランクリッドのエッジが、この先進的なデザインを完成させています。ディフューザーは隆起したバンパーの高い位置に統合されて、アイランド効果を生み出しています。その下にはテールパイプが配置され、S モデルでは、アイコンニックなツインラウンドテールパイプが、新たにシャープなデザインで採用されています。

先進的なエクステリアが標準装備

Q5 Sportback には、「advanced」と「Sline」の2バージョンが用意されています。さらに、SQ5 Sportback は独自のエクステリアを持っています。「advanced」バージョンは、ベースモデルと比較して、スタイリッシュなアクセントを加えた、ダイナミックな要素を備えています。例えば、ラジエーターグリルとフロントエアインテークのインレイはスカンジウムグレー、下部のラインはタンボラグレーでコントラストをつけています。ディフューザーはマットブラックのグレイン仕上げで、リヤのインレイはセレナイトシルバーです。18 インチの 5 アームツイストデザインのアルミホイールが標準装備されています。

Sline エクステリアと S モデルは、フロントエアインテークがより大きく、リヤディフューザーもよりスポーティなデザインになっています。シングルフレームは、Sline エクステリアではマットアンスラサイトのクローム調フレーム、S モデルではマットシルバーのフレームで囲まれています。大きな L ウィング

型のサイドエアロチューブが、Q5のスポーティな印象を強調します。Sモデルでは、シングルフレームがマットシルバーのクローム調のL字型装飾によりさらに際立っています。S lineエクステリアのマットアンスラサイト、Sモデルのマットシルバーのクローム調ロッカーパネルトリムが、ダイナミックなキャラクターをさらに強調しています。ウィンドウトリムは、標準でアルミ調仕上げです。第2世代のデジタルOLEDリヤライトと、新しいリヤウィンドウ上のスポイラーにあるプロジェクションライトが安全性を高めます。後者はグラフィックをリヤウィンドウ上部に投影し、ブレーキライトの面積を増やします。

エクステリアを引き立てるインテリアデザイン哲学

新型Q5 Sportbackのインテリアは、乗員のニーズに合わせて綿密にデザインされており、新しいアウディのデザイン哲学を体現しています。デザインの初期段階から素材の特性に配慮し、アウディMMIパノラマディスプレイとMMIパッセンジャーディスプレイとともに、視覚的に際立つデジタルステージを形成しています。コントラストの効いたインテリアデザインは、要素を前景または背景に配置し、美しさとエルゴノミクスが融合した3次元的な空間アーキテクチャを作り出しています。インテリアは、極めて居心地の良い空間をつくっています。「ソフトラップ」がドアからコックピット全体を通りセンターコンソールまで伸びており、統一感の取れた温かみのある空間を演出しています。また、ユーザーセントリックに加え、持続可能な素材選びにも配慮が行き渡っています。Cascade（カスケード）のシート表皮やDinamica（ダイナミカ）マイクロファイバーといった素材は、主にリサイクルポリエステルから作られており、アウディがQ5 Sportbackにおいて、持続可能かつ効率的に資源を活用することにも力を入れていることを示しています。

最新鋭の燃焼モデルとMHEV plus

新型Audi Q5 Sportbackは、縦置きエンジンを搭載した内燃エンジン向けのプラットフォームPPC（プレミアム・プラットフォーム・コンバッション）を採用しています。市場導入時には、効率性に優れたMHEV plusテクノロジーが標準装備されています。新しい48VのMHEV plus電気システムは、燃焼エンジンをサポートし、排出ガスの削減、性能の向上、快適なドライビングを実現します。また、一定範囲での電動走行や駐車も可能です。

新しいパワートレインジェネレーター（PTG）は、最大230 Nmと18 kW（24 PS）の追加トルクを発生します。さらに、48Vシステムにより、電動エアコンプレッサーの使用が可能となり、エンジンがオフの状態（例えば、コースティングや信号待ち）でも、エアコンを全力で稼働させ、快適な車内温度を維持します。

MHEV plusを搭載した車両のリチウムイオンバッテリーは、リン酸鉄リチウム（LFP）をベースにしており、1.7 kWhの容量を持っています。ベルトオルタネータースターター（BAS）の主な機能は、エンジンの始動とバッテリーへの電力供給です。BASは長距離の電動走行を可能にし、燃焼エンジンの負担を軽減して、燃料消費の削減に貢献します。ブレーキング時には、BASが最大25 kWの電力をバッテリーに回生します。PPCプラットフォームは、このようにマイルドハイブリッドとして部分的な電動化を可能にします。Q5 Sportbackのライフサイクルの後半には、外部充電器と大容量バッテリーを備えたプラグインハイブリッドも登場予定です。

Q5 Sportbackは、ヨーロッパ市場導入時に3種類のエンジンで提供され、その後さらに多くの駆動バリエーションが追加されます。最初はすべてのバージョンにMHEV plusテクノロジーが搭載され、一時的に18 kW（24 PS）の追加出力を発生させます。シリーズ全モデルには、Sトロニック7速デュアルクラッチトランスミッションが採用されます。エントリーレベルのエンジンは、150 kW（204 PS）と340 Nmの最大トルクを発揮する2.0 TFSIで、前輪駆動となりますが、オプションでquattro四輪駆動も選択可能です。2.0 TDIはEA288 evo世代で、出力150 kW（204 PS）、トルク400 Nmを発揮し、quattroのみで提供されます。シリーズのトップモデルAudi SQ5 Sportbackに搭載される3リッターV6 TFSIエンジンは、出力270 kW（367 PS）と最大トルク550 Nmを誇ります。

発売日

新型Q5 SportbackおよびSQ5 Sportbackは、ドイツ市場において2024年12月からオーダー可能です。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、12カ国21か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2023年、アウディ グループは、190万台のアウディ、13,560台のベントレー、10,112台のランボルギーニ、および58,224台のドゥカティを販売しました。2023会計年度において、アウディグループは総収益699億ユーロ、営業利益63億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2023年に87,000人以上が働き、そのうち53,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
